

第 50 回鋼構造基礎講座



「現場の技を学ぶ

～橋梁架設工法の基礎から施工合理化の極意まで～」

鋼構造委員会・鋼構造継続教育推進小委員会では、土木学会継続教育（CPD）の一環として、鋼構造の初級、中級技術者を主な対象とした基礎講座を例年開催しております。今回も多くの方への受講機会提供の観点から、対面方式に加えてオンライン配信により、第 50 回鋼構造基礎講座

「現場の技を学ぶ～橋梁架設工法の基礎から施工合理化の極意まで～」を開催することになりました。

近年、社会インフラの老朽化対応や耐震補強、さらなる維持管理の効率化が求められる中、橋梁工事における「施工の合理化」と「安全・確実な技術力」の重要性はますます高まっています。特に、限られた施工条件や厳しい現場環境下で行われる大規模プロジェクトや架替え工事においては、確かな基本知識と高度な現場マネジメントが不可欠となります。

本講座では、若手～中堅技術者の学びや理解度の深化に役立つ架設工法の基礎知識をはじめ、厳しい制約条件下における高速道路会社・鉄道会社の大規模な橋梁更新工事、高度な架替え技術等の説明をします。また、近年のインフラ整備分野で急速に普及する最新 DX 技術を活用した架設工法・管理の事例まで幅広く取り上げ、「現場の技」として培われた施工合理化のノウハウを工夫や苦労点とともにご紹介いたします。

設計・施工・維持管理・プロジェクトマネジメントなど、あらゆる分野・立場の技術者にとって、実務に直結する「現場の生きた知見」を学び、日々の業務や将来の展望に活かしていただける内容となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 主 催 土木学会（鋼構造委員会 鋼構造継続教育推進小委員会）
2. 期 日 2026 年 10 月 19 日（月） 13:30～16:50
3. 会 場 土木学会講堂 （WEB 配信併用） （ZOOM ウェビナーによる配信）
4. 参加費 対面方式 正会員 3,300 円、非会員 4,400 円、学生 1,100 円
WEB 配信 正会員 3,300 円、非会員 4,400 円、学生 1,100 円
（講座データ配信代を含む）

5. プログラム

- 13:30～13:40 開会あいさつ
大垣 賀津雄（鋼構造継続教育推進小委員会委員長）
- 13:40～14:10 基礎的な架設工法の概要紹介
（一社）日本橋梁建設協会 架設小委員会
川端 諭（（株）IHI インフラスクエア）
- 14:10～14:55 都市部における高速道路橋の更新事例について
鶴田 義隆（西日本高速道路（株））
- 14:55～15:10 休憩

15 : 10～15 : 40 首都高速道路（大師橋）架替え事例
和田 新（首都高速道路（株））

15 : 40～16 : 10 在来線鉄道直上部におけるこ線橋架設事例
西尾 健太郎（東海旅客鉄道（株））

16 : 10～16 : 40 最新DX技術を取り入れた架設の紹介
（一社）日本橋梁建設協会 DX 小委員会
中垣内 龍二（宮地エンジニアリング（株））

16 : 40～16 : 50 閉会あいさつ
小藤 輝正（鋼構造継続教育推進小委員会幹事長）

司会 : 他谷 周一〔鋼構造継続教育推進小委員会〕

なお、当日の講演内容、時間、講演者等につきましては、都合により変更の場合がありますのでご了承下さい。

6. 申込方法 参加形態にご注意の上、土木学会 HP からお申込み下さい。
支払完了後の変更・キャンセルはできませんのでご注意ください。

対面方式 <https://www.jsce.or.jp/events/form/252605>

WEB 配信 <https://www.jsce.or.jp/events/form/2526051>

7. 申込期限 クレジットカード決済 : 2026 年 10 月 17 日（土）17:00
コンビニ決済 : 2026 年 10 月 10 日（土）17:00

8. CPDについて 本講座は土木学会CPD認定プログラムです。（申請中）

9. 問合先 （公社）土木学会 鋼構造委員会担当事務局宛
Email : momoi” at” jsce.or.jp ※at を@に変更してください